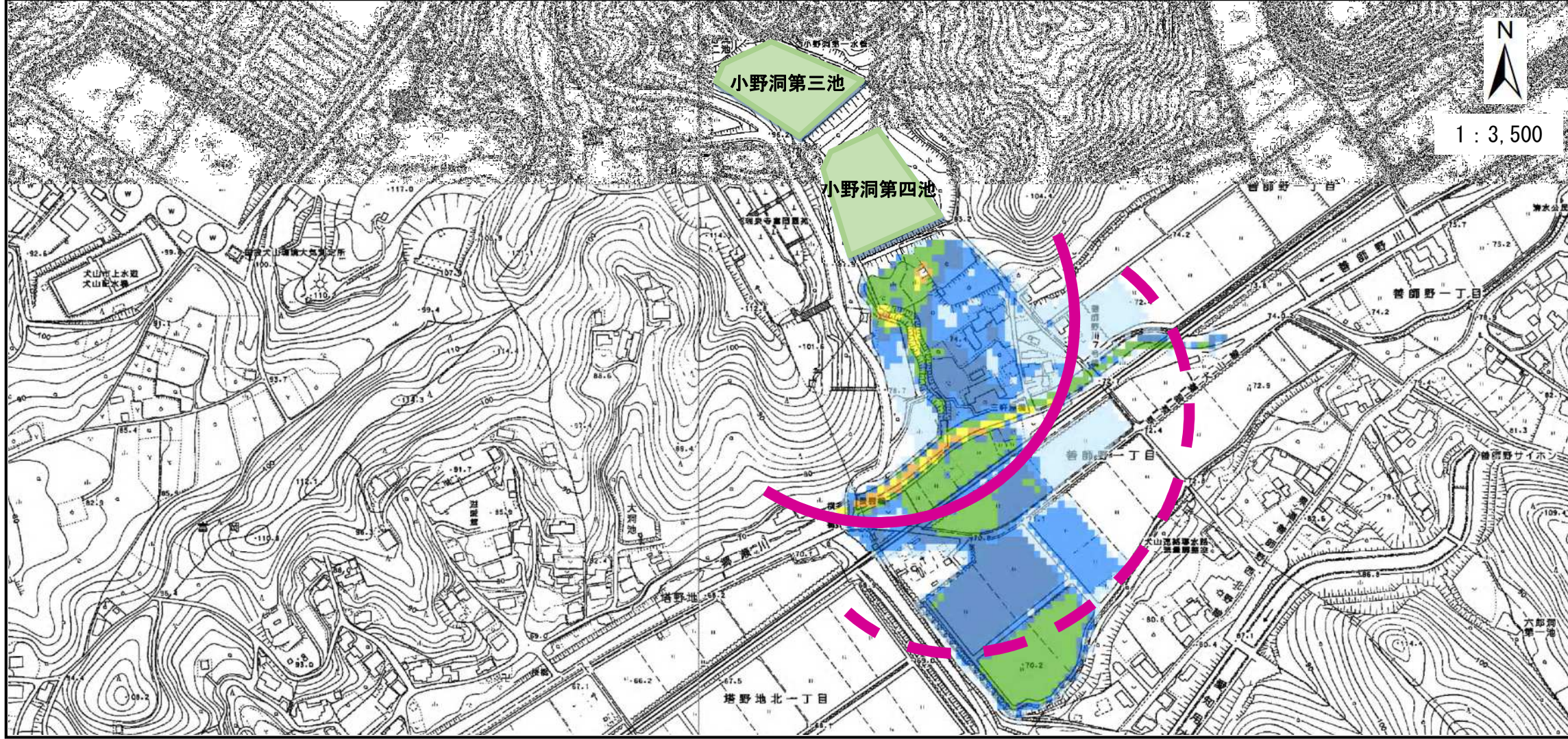


犬山市 ため池ハザードマップ (小野洞第三池・小野洞第四池 浸水区域想定図)

※このハザードマップは、万が一ため池が決壊した場合に想定される浸水範囲や浸水深・浸水到達時間を示しています。



凡例: 浸水深

5.0m以上
3.0 ~ 5.0m
2.0 ~ 3.0m
1.0 ~ 2.0m
0.5 ~ 1.0m
0.2 ~ 0.5m
0.0 ~ 0.2m

浸水深とは
当該地点における最大浸水深を示しています。

凡例: 浸水到達時間

1分未満
1~3分未満
3~5分未満

浸水到達時間とは
当該地点において、ため池が決壊してから水が到達するまでの想定時間を示しています。

【解析条件】

- ①状況 : 地震時
- ②状態 : 常時満水位 (FWL)
- ③対象池数 : 2池
- ④解析ソフト : 農村工学研究所「簡易氾濫解析システム」

※**注意点** 状況により浸水範囲や浸水深・浸水到達時間が想定と異なる場合があります。このマップに示した場所以外でも、日頃から浸水しやすい場所を把握し、被害状況を踏まえ安全を確保して避難してください。

ため池の決壊に備えて

多くのため池は、谷の一部を堤体でせき止め、貴重な農業用水を貯めています。この堤体は、一定程度の地震に対しての安全性は確保されていますが、万が一堤体が決壊すると、貯留水が一斉に下流に向けて流れ出します。東日本大地震の経験を踏まえて、あらゆる事態を想定しておくことが重要です。

このマップを参考に、どこに逃げるかを事前に考えておきましょう。

どのように避難するのか

〈決壊による危険度〉ハザードマップの浸水深から判定結果を確認

浸水深	危険度 判定結果	浸水深	危険度 判定結果
5m以上	滞在可 要備え 4階以上の建物にお住まいの方	1m~2m	滞在可 要備え 2階以上の建物にお住まいの方
	要早めの避難 1~3階にお住まいの方		要早めの避難 平屋建て、1階にお住まいの方
3m~5m	滞在可 要備え 3階以上の建物にお住まいの方	0.5m~1m	滞在可 要備え
	要早めの避難 1~2階にお住まいの方	0.2m~0.5m	滞在可 要備え
2m~3m	滞在可 要備え 2階以上の建物にお住まいの方	0.2m未満	滞在可 要備え
	要早めの避難 平屋建て、1階にお住まいの方	白	浸水なし 要備え



■問い合わせ先・連絡先 / 犬山市 TEL:0568-61-1800 (代表) 担当: 地域安全課・整備課・土木管理課
■発行 / 犬山市 令和元年7月

人命第一！ まずは避難を！